

国土交通省九州地方整備局
筑後川河川事務所
筑後川ダム統合管理事務所

松原ダムの弾力的管理試験中における 事前放流の実施について

松原ダム上流域では、梅雨前線の北上により今夜20時頃より相当量の降雨が予想されているため、17日16時頃より※事前放流を行い、洪水に備えた容量を確保するための操作を行います。

事前放流は、現在の放流量（毎秒45m³）に毎秒10m³程度追加し毎秒55m³となります。その後、降雨量によりさらに増加する可能性があります。

【事前放流について】

①松原ダムでは、6月期において河川の流量が減少し河川環境に影響を与えることから、6月11日から6月20日の間において筑後川の流況改善等を目的に弾力的管理試験を実施しています。

②試験期間において、事前放流判断基準(6時間65mm)を超える雨量が予想される場合は、洪水を貯留するための容量を確保するため、貯留していた水を事前に放流する必要があります。

この事前放流にあたっては、降雨があまりない状況でも下流河川において急激な水位の上昇が生じる可能性があります。

なお、このような事前放流を行う場合には、事前にサイレンによる警報、及び河川巡視を行い、川の中から退去していただくようお知らせします。

問い合わせ先

国土交通省九州地方整備局 筑後川河川事務所

TEL0942-33-9131

管理課長 河崎 英己

国土交通省九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所

TEL0942-39-6651

管理課長 松岡 忠浩